

- ☆2016春季生活闘争
- ☆2016新春のつどい
- ☆ネットワークSAITAMA21「ワンコイン運動展開中」
- ☆全国一斉労働相談ダイヤル
- ☆「年金積立金はだれのもの?2016」川柳募集/
もうすぐ選挙/2月の行動日程
- ☆あけぼのビル

2016春季生活闘争

すべての働く者の処遇を改善!「底上げ・底支え」 「格差是正」で経済の好循環実現!

連合は2016春季生活闘争の基本的な考え方として、

- 1.「底上げ・底支え」「格差是正」に寄与する取り組みの強化
- 2.賃金水準改善の社会的波及を高める取り組み
- 3.超少子高齢化・人口減少社会を踏まえた働き方と処遇のあり方の見直しを

という**三つの柱**を掲げた。

賃上げの要求水準は、それぞれの産業全体の「底上げ・底支え」「格差是正」に寄与する取り組みを強化する観点から2%程度を基準とし、定期昇給相当分(賃金カーブ維持分)を含め4%程度とすることとした。

連合の2016春季生活闘争方針を受け、連合埼玉では、1月8日(金)第2回執行委員会において「2016連合埼玉春季生活闘争方針」を確認した。

連合埼玉:取り組みの考え方

今次闘争においては、連合本部の方針を基本に、「2016春季生活闘争」と「政策・制度実現の取り組み」を運動の両輪として、「クラシノソコアゲ応援団! 2016RENGOキャンペーン」と連動しながら取り組みを進めていくこととする。

具体的には、構成組織・加盟組合の交渉をつうじて、「底上げ・底支え」「格差是正」に寄与する取り組みを強化し、とりわけ月例賃金にこだわり、賃上げの流れを継続し、県内の未組織労働者の処遇改善に広く波及させる必要があるとの観点に立ち、社会運動(労働運動の社会化)および中小・地場組合を支援する活動を推進していく。

加えて、サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正な分配に資する公正取引の実現を重視し、その効果が広く社会に浸透する取り組みをおこなうことをつうじて、県内の未組織労働者の処遇改善にも波及させていく。

こうした取り組みを社会的に波及させるため、「クラシノソコアゲ応援団! 2016RENGOキャンペーン」と連動して、社会運動としての取り組みを推進していく。

また、県内のすべての働くものの生活改善・格差是正に向けて政策・制度実現の取り組みや経営団体に対する要請行動をおこなっていく。



連合埼玉の取り組み

1. 構成組織・加盟組合の交渉支援として、県内の経済情勢の解説、要求根拠や要求水準の考え方などをテーマに春季生活闘争パワーアップセミナーを開催する。
2. 街宣行動(先行組合の要求状況や交渉経過等)をつうじて世論喚起をおこない、経営団体へは要請行動(「底上げ・底支え」「格差是正」およびミニマム賃金等)をつうじて伝えることで、中小・地場組合や未組織労働者も含めたすべての働くものに賃上げも含めた労働条件向上を波及できるよう取り組む。また、各地域においては地域協議会と連携した展開をはかる。
3. 埼玉県ミニマム賃金や企業内最低賃金の位置づけなどを幅広くPRすることで、賃金の底上げと格差是正の必要性を訴える運動につなげていく。
4. 春闘方針や交渉状況などの情報を加盟組合と共有し、共闘の強化をはかる。



具体的な活動予定

1) 春季生活闘争パワーアップセミナーの開催

日時: 1月31日(日)・2月7日(日)
 場所: あけほのビル3F会議室
 内容: 連合春闘方針、連合白書
 県内の経済情勢について
 春闘の進め方
 要求根拠・要求水準の考え方など

2) 世論喚起街宣行動

- ①1次行動 春闘開始宣言
 日時: 2月9日(火) 18:00～
 場所: 浦和駅(西口)
 参加者: 連合埼玉執行部、構成組織(150名)
- ②2次行動 ミニマム賃金/交渉状況アピール
 日時: 3月8日(火) 18:00～
 場所: 大宮駅(東口)
 参加者: 連合埼玉執行部、構成組織(150名)
- ③4次行動 中小・地場組合解決促進アピール
 - ③-1 全体
 日時: 4月5日(火) 18:00～
 場所: 大宮駅(東口)
 参加者: 連合埼玉執行部
 - ③-2 地域ブロック
 日時・場所: 4月8日(金) 南越谷駅(南口)
 4月11日(月) 熊谷駅(北口)
 4月13日(水) 川越駅(東口)
 4月15日(金) 川口駅(東口)
 各18:00～
 参加者: 連合埼玉事務局
 各ブロック担当副会長・執行委員
 各ブロック地域協議会
- ④「クラシソコアゲ応援団! 2016RENGOキャンペーン」街頭宣伝
 日時: 2月10日(水)～19日(金)
 3月9日(水)～23日(水)
 場所: 県内各地

3) 世論喚起駅頭行動(各地域協議会)

- ①1次行動 一斉労働相談アピールおよび春闘開始アピール
 日時: 2月10日(水)～19日(金)
 場所: 県内各駅頭
 参加者: 各地域協議会
- ②2次行動 ミニマム賃金アピール
 日時: 3月9日(水)～23日(水)
 場所: 県内各駅頭
 参加者: 各地域協議会

4) 「底上げ・底支え」「格差是正」およびミニマム賃金に関する要請行動

- ①経営団体への要請行動(連合埼玉)
 日時: 3月14日(月)～25日(金)
 要請先: 埼玉県経営者協会、埼玉県商工会連合会、埼玉県商工会議所連合会、埼玉県中小企業団体中央会、など
 参加者: 労働政策委員長、連合埼玉事務局
- ②商工会などへの要請行動(地域協議会)
 日時: 3月14日(月)～3月25日(金)
 要請先: 各地域商工会議所など
 参加者: 地域協議会三役など

5) 春闘情報の共有化による共闘強化

春闘方針・HPを利用した情報提供
 提供先: 構成組織、地域協議会
 (一般に公開できる情報は広く開示する)

働く人を主役とした政策実現のために!

連合埼玉2016新春のつどい

1月8日(金)ときわ会館にて、350名の参加のもと、2016新春のつどいを開催した。

主催者代表挨拶で小林直哉会長は、「セルビア出身のノバク・ジョコビッチさんの言葉に『人の痛みを思い出せ、そのためにどこも痛くもないときは小石を靴の中に入れて歩きなさい』という言葉がある。連合埼玉としても、常に弱者の気持ちを忘れないように活動に取り組みたい」と話した。また、「今の日本経済全体は過去の経済、収益状況からみても最高水準で労働者側にとって追い風といえる。職場の組合員の声をしっかり聞き、2016春闘に全力で取り組みたい。また、山積した課題を打ち破らなくてはならない。連合としても、本年度から“クラシノソコアゲ応援団！2016RENGOキャンペーン”として、組合員だけでなく、広く社会へ訴えていく。さらに、働く人を主役とした政策の実現のためには、今夏に予定されている参議院選挙において組織内候補予定者12名と、埼玉選挙区では推薦を決定した大野元裕参議院議員を当選させる必要がある。連合埼玉としても全力で取り組んで行きたい」と話した。

来賓あいさつで、上田清司埼玉県知事からは、「賃金の格差拡大や非正規労働者が増加している。もっと目を向けない限り少子化はストップできない。連合埼玉の力も借りながら、県としても少子化対策のための体制をしっかりとつくっていききたい」とあいさつがあった。



主催者挨拶:小林直哉会長

来賓あいさつ



上田清司
埼玉県知事



宮本重雄
埼玉労福協副理事長



清水勇人
さいたま市長



田畑一雄
埼玉労働局長



上條正仁
埼玉県経営者協会会長



大野元裕
民主党埼玉県連代表代行・
参議院議員

また、民主党埼玉県連を代表して挨拶いただいた大野元裕参議院議員からは、「消費者、納税者、働く者の味方として、歯を食いしばって頑張っていく」との意気込みが語られた。

参加いただいたご来賓の宮本重雄埼玉労福協副理事長、清水勇人さいたま市長、田畑一雄埼玉労働局長、上條正仁埼玉県経営者協会会長からも、連帯の挨拶をいただいた。

今回の新春のつどいにおいても、少しでも東日本大震災の復興を後押ししたいという思いから、用意した料理や、抽選会の一部に東北の特産品を取り入れた。

連合埼玉 2016 新春のつどい フォトギャラリー



新春を祝って鏡割り



乾杯の挨拶をする平尾副会長



新年をスタートした連合埼玉に乾杯!



民主党埼玉県総支部連合会と
社民党埼玉県連合のみなさん



推薦・友好首長のみなさん



会場を盛り上げてくれた司会の
川島貴至さん(青年委員会)と
大畑幸子さん(女性委員会)



お楽しみ抽選会



閉会の挨拶をする谷内副会長

ネットワークSAITAMA21運動 2016年ワンコイン運動 展開中!

「ネットワークSAITAMA21運動」(以下「ネット21運動」)は、埼玉県内のさまざまなNPO・市民団体と連携・連帯し、働く者と地域の市民が出会い、お互いが理解しあって、勤労者の生活と暮らしをともに支え合う「共生の地域社会づくり」をめざす運動です。これは連合埼玉の「改定版新中期運動ビジョン」が掲げる「職場・地域に信頼される組織づくり」の具体的推進の一環でもあります。

具体的には、生活と暮らしに関わる情報・知識の提供の観点から「出前講座」の実施、親子での自然体験事業の開催、地域で活動する様々なNPO等の団体への支援活動、東日本大震災からの避難者団体や避難者支援活動等をおこなっています。

このような「ネット21運動」の活動を支える貴重な資金となるのが「ふれあいコミュニティ・ファンド」で、このファンドへの寄付・募金活動のひとつが「ワンコイン運動」です。ご協力いただいた方にはその証として「ネット21運動」専用の「2016年度版ボランティア・カード」を発行します。



夏休み自然体験in尾瀬



NPO団体へのパソコン寄贈

～ 2016年度版ボランティア・カード受付中 ～

2016年4月1日から2017年3月31日まで使える「2016年度版ボランティア・カード」の受付を開始しています。このボランティア・カードはAタイプ、Bタイプの2種類があり、協力金(ワンコイン500円)の内、契約料やカード代などを差し引いた額が「ふれあいコミュニティ・ファンド」に寄付されます。Aタイプ、Bタイプの違いはカードに付属しているサービス(次項参照)とコミュニティ・ファンドへの寄付額の違いです。

Aタイプは、リゾートソリューション(以下リソル)のサービスが付加されており、リソル契約料とカード代等を差し引いた額(200円)がコミュニティ・ファンドへ寄付されます。一方、Bタイプはリソルサービスがなく、カード代等を差し引いた額(約400円)がコミュニティ・ファンドへ寄付されるカードとなっています。

なお、ボランティア・カードを購入できるのは、①連合埼玉構成組織の組合員および家族・OBとその家族、

②労働福祉団体の役職員、③さいたまNPOセンター関連のNPO組織や埼玉県内でネット21運動と連携をもつNPO、④連合埼玉と連携を持つ組織の方々です。団体ごとに取りまとめていただき、所定の申込用紙にて申し込みをお願いします。連合埼玉申し込み期間は、2月26日(金)まで。連合埼玉構成組織へのカードの納品は、3月18日(金)目途に送付する予定です。



ネット21運動「2016年度版ボランティア・カード」付属サービス

① Aタイプのみ付属サービス

「リゾートソリューション」との提携により、全国の契約施設(ホテル・レジャー)、スポーツやレクリエーション、生活サービス、健康・医療、育児・教育、介護まで様々な生活関連のサービスが割引価格で利用できます。

② A・Bタイプ共通の付属サービス

「株式会社かんなん丸」の運営店舗である、「庄や」、「日本海庄や」、その他店舗や「隠れ菴忍家」等を運営するホリイフードサービス各店舗(一部店舗除く)をはじめ提携の居酒屋、中華料理、焼肉屋等で割引が受けられます。その他、観光やレジャー、趣味、スポーツ、暮らしの応援と多数の企業と提携しており、サービスも様々です。詳しくはホームページでご確認ください。

【ネットワークSAITAMA21運動ホームページ】

<https://www.net-saitama21.jp>

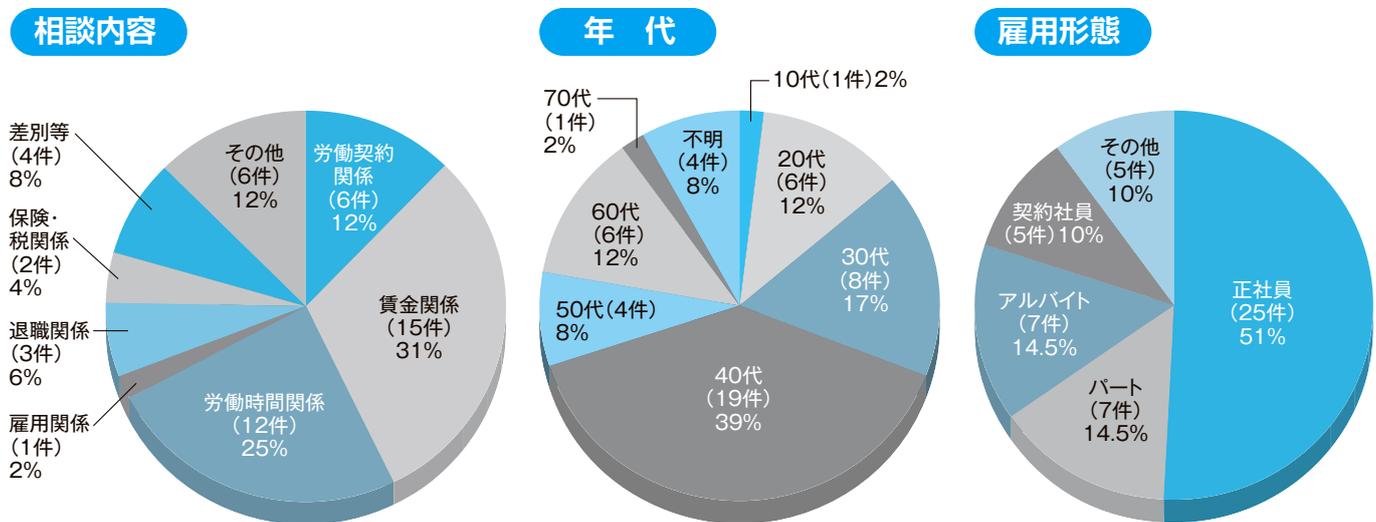
～ブラック企業、ブラックバイト～

「全国一斉労働相談ホットライン」集計報告

連合は、長時間労働、辞めたくても辞めさせてもらえない、ノルマ達成のために自腹を切って商品を購入させられる「自爆営業」など、いわゆる「ブラック企業」「ブラックバイト」と呼ばれる労働者を使い捨てにする悪質な働き方が横行している現状をふまえ、2015年12月10日・11日10:00～19:00に全国一斉労働相談を実施した。連合埼玉では、通常労働相談を対応しているユニオンアドバイザーに役員を加え、両日の相談に対応した。今回は、これまでの読売新聞・朝日新聞の他に、毎日新聞にも広告を掲載し、県内に広く周知をはかった。

全体では49件の相談があった(前年11件)。相談者は正社員で30代・40代の働き盛りの方からが半数以上を占めている。相談内容では、残業代等の未払いを含める賃金関係が1番多く、続いて労働時間、雇用契約関係となっている。

今後も労働相談ダイヤルや様々な周知活動を実施し、連合がすべての労働者にとって身近なセーフティネットとしての存在であることを広く訴え、大衆に認知されるよう取り組みをおこなっていく。



「年金積立金はだれのもの?2016」

年金積立金にまつわる川柳大募集!!

年金積立金は、被保険者の利益のために長期的な観点から安全かつ確実に基本に運用することと法律で定められています。しかし、年金積立金の管理および運用をおこなう年金積立金管理運用独立行政法人の運用方法は、私たち保険料拠出者には十分な説明がないままハイリスクな内容に変更されました。

そこで、年金積立金について保険料拠出者の願いを込めた川柳を募集します。組合役員の皆さまには川柳募集を周知いただくとともに組合員のみなさまには積極的にご応募くださいますよう、お願い申し上げます。

1.募集内容

年金積立金にまつわる川柳

2.応募方法

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/campaign/575/>
 連合ホームページ特設サイトより応募できます。

3.締め切り

2016年3月7日(月)12時

4.審査および発表

厳正な審査のうえ、結果を連合ホームページに公表します。
 その際、お名前(ペンネーム可)、所属組織名もあわせて公表します。
 受賞作品は、今後の運動に活用させていただくことがあります。

5.問い合わせ

連合生活福祉局 E-MAIL:jtuc-seikatsu@sv.rengo-net.or.jp
 T E L :03-5295-0523



緊急募集!!



もうすぐ選挙

宮代町議会議員選挙

▶石井 眞一(いしい しんいち)67才(民主党・現2・連合埼玉推薦3回目)
 告示日:2016年2月2日(火) 投票日:2016年2月7日(日)

現在予定される2月の日程表です

2月	連合埼玉・事務局	行事等	地協・産別・労協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日 月	①第2回労働政策委員会(10:00~11:30・連合埼玉会議室) ②第1回男女平等参画推進委員会(15:00~16:30・連合埼玉会議室)		①連合「全国地方連合会・地協事務局長討議会」(1日13:00~2日12:00) ②民主党埼玉県連「2016新春の集い」(18:00~・プリランテ武蔵野)
2日 火	①第1回広報委員会(16:00~・あけぼのビル) ②女性委員会「第2回幹事会」[女性県議との意見交換](16:00~、17:30~・連合埼玉会議室、県議会会派会議室)	宮代町議会議員選挙告示日	
3日 水	組合役員教育プログラム基礎講座⑤⑥(10:00~・あけぼのビル3F)	個別労働紛争に係るADR機関等協議会(14:00~・埼玉労働局)	
4日 木	①全国一斉労働相談ダイヤル(~2/6) ②第1回地協議長・事務局長会議(15:00~・さいたま共済会館)		
5日 金			①比企地域協議会「2016政治・経済研修会」(18:00~・ホテル紫雲閣) ②朝霞・東入間地域協議会「第1回幹事会」(18:30~・本田技研労働組合事務所) ③「埼玉の障がい者雇用を進める」関係機関連絡会議(9:30~・あけぼのビル5F)
6日 土	組合役員教育プログラム基礎講座⑦⑧(10:00~・あけぼのビル3F)		
7日 日	2016春闘/パワーアップセミナー②(10:00~・あけぼのビル3F)	宮代町議会議員選挙投票日	
8日 月			①全労済埼玉県本部「第3回産別労組等推進会議」(10:00~12:00・全労済埼玉県本部) ②埼玉県公労使会議(15:10~・県庁庁議会)
9日 火	①第3回四役・執行委員会(10:00~・ときわ会館) ②2016「春闘開始宣言」(18:00~・浦和駅西口)	川口・戸田・蕨地域協議会「新春祝賀会」(18:30~・太陽サパービル「江南春」)	
10日 水		労金埼玉県本部全体集会(14:00~・ラフざいたま)	
11日 木			
12日 金	埼玉シニア連合第2回幹事会(15:00~・連合埼玉会議室)	埼玉労協企画委員会(10:00~・ときわ会館)	
13日 土			
14日 日			
15日 月			
16日 火			①北埼玉地域協議会「第1回幹事会」(18:30~・羽生市民プラザ) ②「2016年度連合の重点政策」に関する地方連合会政策担当者会議(13:30~・連合会館)
17日 水			
18日 木			①埼玉労協第6回理事会(10:00~・ときわ会館) ②第31回北方領土返還要求運動埼玉県民会議平成27年度第2回役員会・総会、県民大会(14:30~、15:00~・ときわ会館)
19日 金			①第27回連合関東ブロック・中央労金協力会議(12:00~・ラングウッド) ②連合関東ブロック代表者会議(14:00~・ラングウッド)
20日 土			
21日 日			
22日 月	第1回ライフサポートステーション運営会議(10:00~・連合埼玉会議室)		
23日 火			
24日 水			
25日 木			
26日 金			埼玉地方最低賃金審議会会員協議会(9:30~・ランドアクシスタワー15F)
27日 土			
28日 日			
29日 月			埼玉地方労働審議会(ホテルプリランテ武蔵野)

Akebono Building

あけぼのビル

事務局長

佐藤 道明

◆「クラシノソコアゲ応援団!2016RENGO
キャンペーン」スタート

連合は「2016～2017年度運動方針」で、国民の暮らしを中心とした社会的対抗軸を構築し、社会のうねりを呼び起こす運動に取り組むことを提起した。昨年10月22日に開催した連合の第1回中央執行委員会で確認された「STOP THE 格差社会!暮らしの底上げ実現キャンペーン第3弾まとめ」における課題や本年7月の参議院選挙を見据え、従来のキャンペーンを継続することも含めて検討したが、政府の政策に対して、可否を訴えていくキャンペーンでは組合員はもとより広く国民の共感を呼び、うねりを呼び起こす運動とするには不十分であるとの考えに至った。

そして、昨年12月から本年7月の参議院選挙までを取り組み期間として、政府が重きを置く国・企業の立場ではなく、働く者・生活者の立場から「働く者が報われる社会」を念頭においた社会的対抗軸を、組合員だけでなく広く国民に訴える新たなキャンペーン「クラシノソコアゲ応援団!2016RENGOキャンペーン」を展開することとした。連合は12月末までを「運動のキックオフ期間(第1ゾーン)」とし、12月8日にキャンペーン開始宣言集会を開催、連合埼玉も12月21日に大宮駅東口駅頭で街頭宣伝をおこないキャンペーンをスタートさせた。

◆キャンペーン4つの基本的考え方

キャンペーンの基本的考え方である以下の点を広く社会に浸透させることで、働く者、生活者の立場からの対抗軸を構築していく。

①「底上げ・底支え」「格差是正」で経済の好循環!

経済成長本位のトリクルダウン的な発想では経済の好循環は成し得ず、働く者全体の「底上げ・底支え」「格差是正」によって経済の好循環づくりをめざす。

地域別最低賃金の水準引き上げ、公正な企業間取引の環境整備、生活困窮者自立支援法の活用などをつうじて、経済の「底上げ・底支え」「格差是正」をはかる。

②安全・安心のセーフティネットを構築!

国民にリスクを押しつける株価至上主義を改め、すべての国民が希望を持って働き、生活していける安全・安心のセーフティネットを構築する。

社会保障と税の一体改革の実行、育児・介護休業制度の改善、子ども・子育て新制度の拡充、年金積立金の健全な運用などをつうじて、安心・安全の社会保障制度およびセーフティネットを構築する。

③すべての人にディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を実現!

労働者保護ルールは壊すべき岩盤規制ではなく、ディーセント・ワークの土台であり、「働くことを軸とする安

心社会」の実現のためにも、より強固なものにする。

雇用の原則は「期間の定めのない直接雇用」であることを基本とすること等を定めた「雇用基本法」(仮称)の制定、男女の仕事と生活の両立支援策の拡充、マタハラ防止策の促進などをつうじて、すべての働く人にディーセント・ワークを実現する。

④健全な民主主義を取り戻そう!

与党1強の現状を打破し、健全な民主主義を取り戻すために、次期参議院選挙において二大政党がお互いに切磋琢磨する政治体制を生み出す足がかりを構築する。

政治と働く者の暮らしは、密接に結びついていることを再認識し、どの政党もしくはどの政治家が働く者の生活向上につながる理念・政策を掲げているかを見極めて支援していく。

◆キャンペーンのスケジュール(第2・第3ゾーン)

第2ゾーン(1～3月)は「運動の浸透」期間と位置づけ、国会における予算関連法案への対応や、2016春季生活闘争との連携した活動により、組合員の抱える現在そして将来に対する漠然とした不安要因となっている社会・経済的な問題などについて、理解促進につながる情報を整理して伝えることで、連合の発信を強化し組織内への浸透をはかることとしている。

また、組織外に対しては「クラシノソコアゲ応援団!」の街宣行動などをつうじて「4つのキーメッセージ」を中心に将来不安を抱える国民の関心喚起をはかりつつ、「気づき」の種をまく運動を展開することとしている。

<4つのキーメッセージ>

- ①「暮らし、苦しくなっていませんか?」→暮らしの底われや格差の拡大を止めよう。
- ②「仕事、きちんと報われていますか?」→働き甲斐のある仕事を取り戻そう。
- ③「老後や子育て、不安はありませんか?」→安心・安全に暮らすためのセーフティネットを要求しよう。
- ④「いまの政策、働く人が主役ですか?」→働く人が報われる政治を取り戻そう。

第3ゾーン(4～7月)は「運動の社会への波及」期間と位置づけ、組織内については構成組織の組織強化活動への支援を中心に運動を展開し、同時に、組織外に対しては労働者保護ルール改悪法案などに対する働く者・生活者目線の政策の必要性などについて訴えることで、連合の発信をさらに強化し、地域的な広がりを持ちつつ国民の共感を得る活動を展開することで、「行動」が広がる運動を展開し、社会的なうねりを呼び起こすとしている。

連合埼玉の役割は、街頭宣伝活動をおこない、広く県民に連合の打ち出す対抗軸を訴えていくことであり、各構成組織・加盟組合には組織内の運動への理解促進を、各地域協議会には街頭宣伝活動への協力をお願いする。働く者・生活者の立場からの社会的対抗軸を構築し、「一人ひとりが主役」の社会をめざして、ともに頑張ろう。

2016.1.21